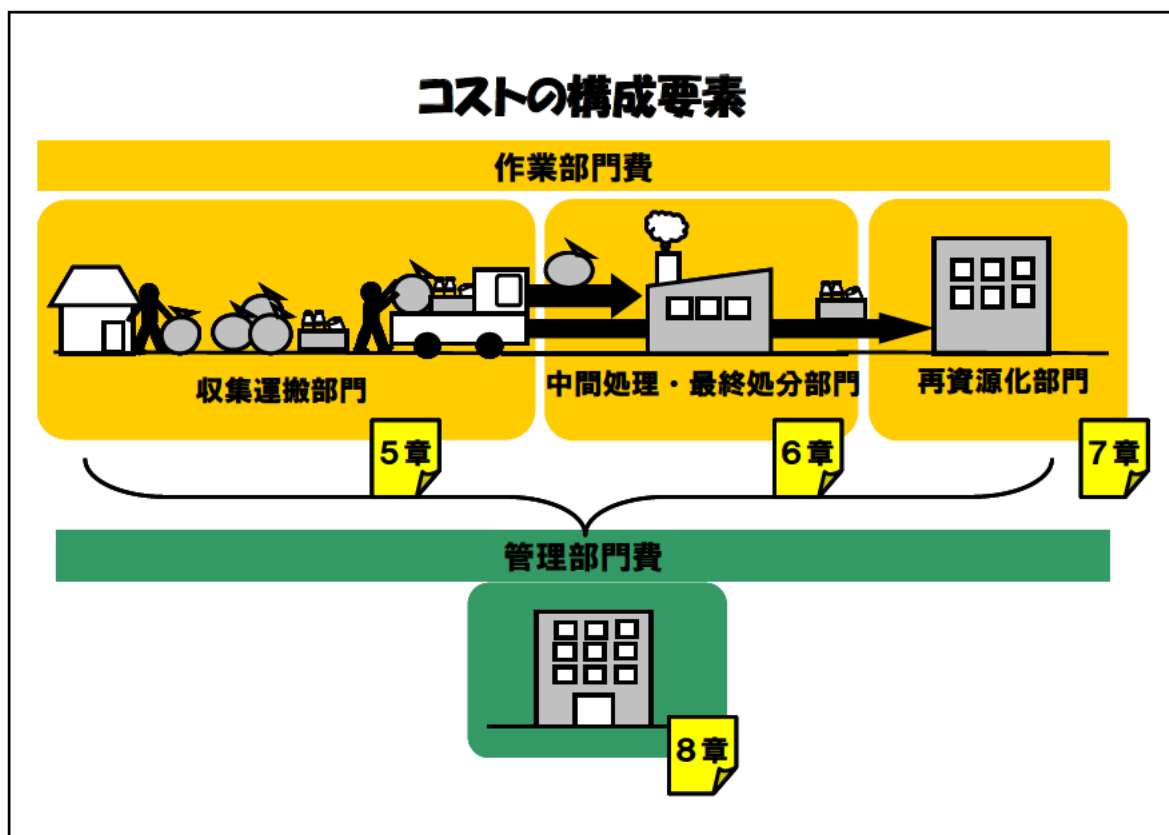


1. 2 原価計算の流れについて

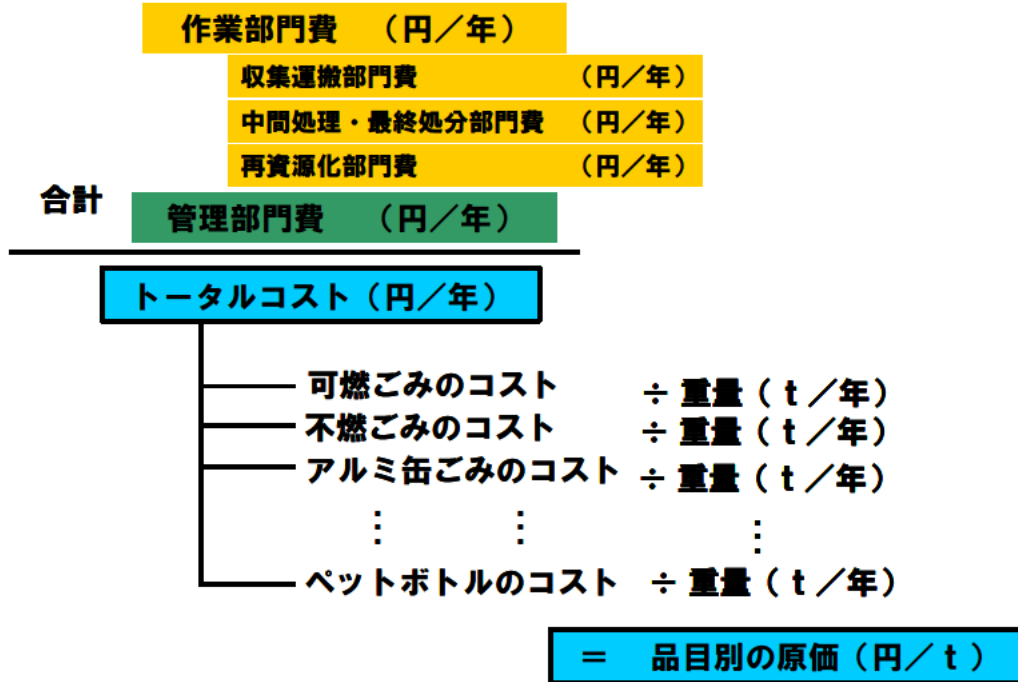
環境省にて策定中の廃棄物会計基準案における原価計算基準案では、以下の流れに沿って、原価を算出する。

- ① 廃棄物の収集運搬、処理・処分、再資源化等に関する歳出・歳入を把握する。
- ② 歳出・歳入に該当する費目を、廃棄物や資源物の品目別に按分する。
- ③ 品目別に按分した金額を重量で除し、原価（円/t）を算出する。

以下、原価計算の流れについて模式的に示す。



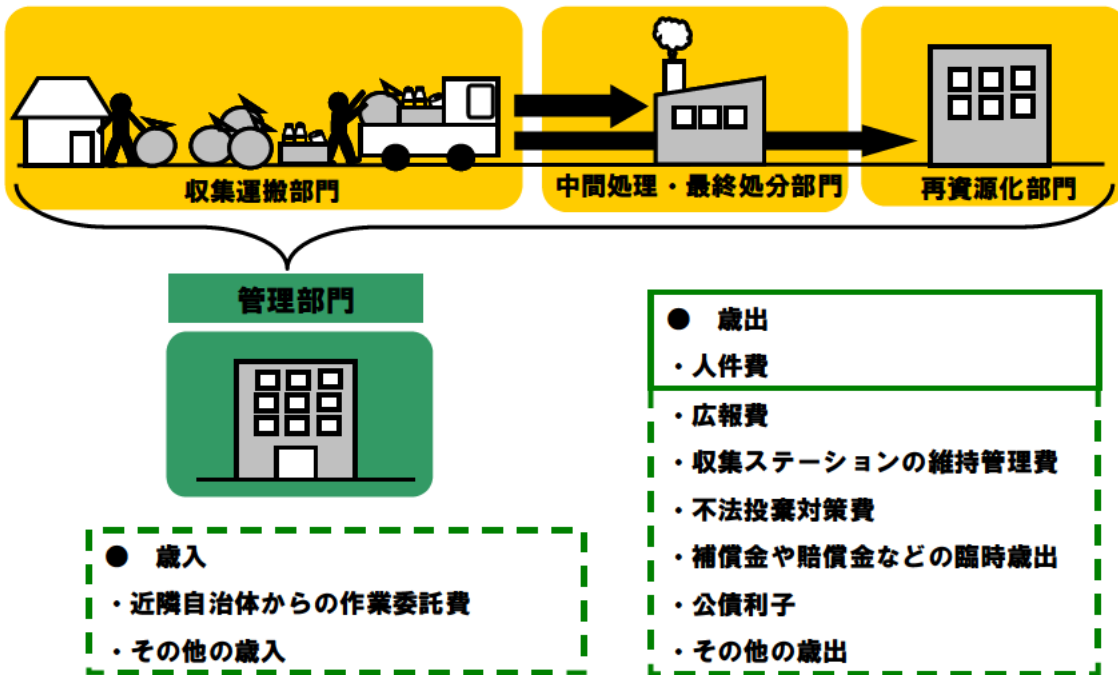
原価を計算するまでの流れ



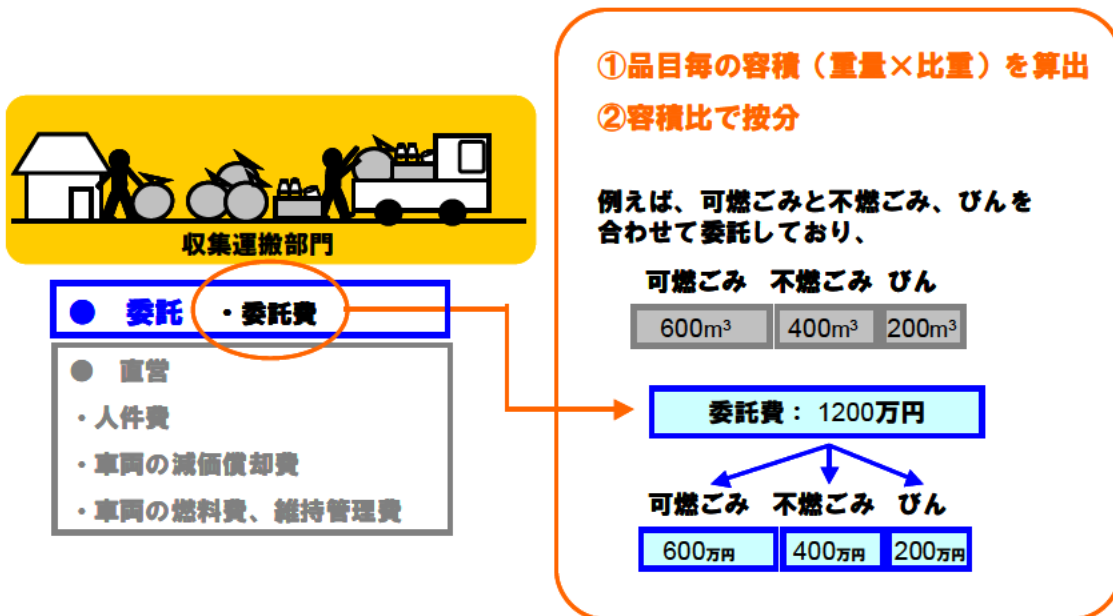
作業部門における原価(歳出)の構成



管理部門における原価(歳入・歳出)の構成



収集運搬部門 委託費の按分



※ 各廃棄物及び資源の比重には、以下の調査データを活用する。

- ・リサイクル制度の体系化・高度化推進検討調査(H16年度) 環境省
- ・都市ごみの総合管理を支援する評価計算システムの開発に関する研究(1998年) 北海道大学大学院工学研究科

収集運搬部門 車両にかかる費用の按分



● 委託 ・ 委託費

● 直営

・ 人件費

・ 車両の減価償却費

・ 車両の燃料費、維持管理費

①一緒に車両に積載している品目別に収集運搬時間を算出
(= 出勤回数×所要時間)

②収集運搬時間の比で按分

例えば、可燃ごみは単独で収集し、
不燃ごみとびんは一緒に収集しており、

可燃ごみ	不燃ごみ・びん
400 時間/年	600 時間/年

車両にかかる費用：1000万円

可燃ごみ	不燃ごみ・びん
400 万円/年	600 万円/年

各品目の容積比で按分

不燃ごみ	びん
400万円/年	200万円/年

収集運搬部門 人件費の按分



● 委託 ・ 委託費

● 直営

・ 人件費

・ 車両の減価償却費

・ 車両の燃料費、維持管理費

①一緒に車両に積載している品目別のべ収集運搬時間(人・時)を算出
(= 出勤回数×所要時間×乗車人数)

②のべ収集運搬時間の比で按分

例えば、可燃ごみは単独で収集し、
不燃ごみとびんは一緒に収集しており、

可燃ごみ	不燃ごみ・びん
400 人・時	600 人・時

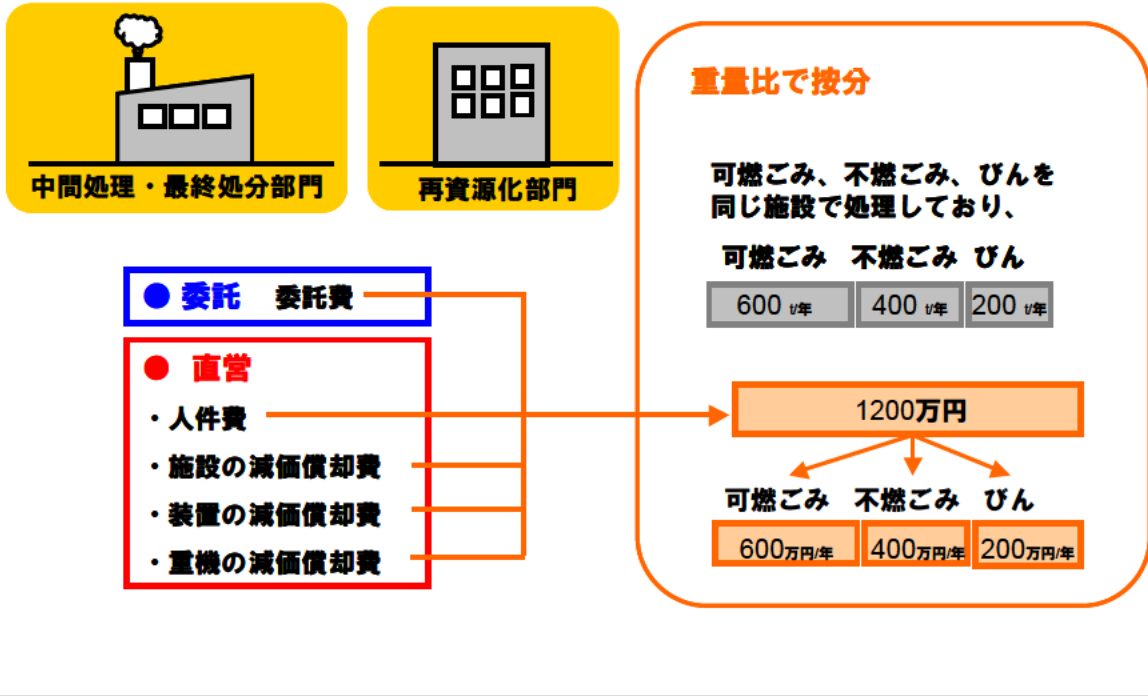
人件費：1000万円

可燃ごみ	不燃ごみ・びん
400 万円/年	600 万円/年

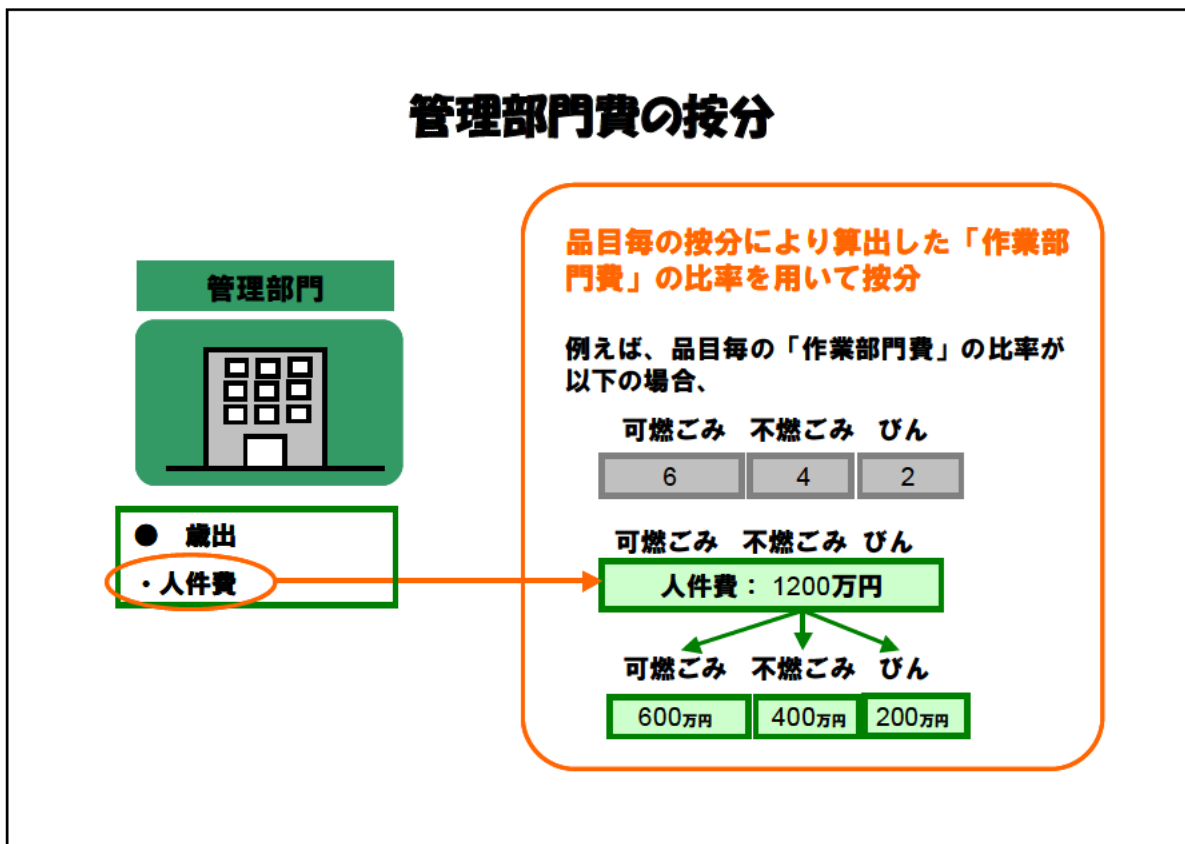
各品目の容積比で按分

不燃ごみ	びん
400万円/年	200万円/年

中間処理・最終処分、再資源化部門費の按分



管理部門費の按分



部門費から原価の算出

